

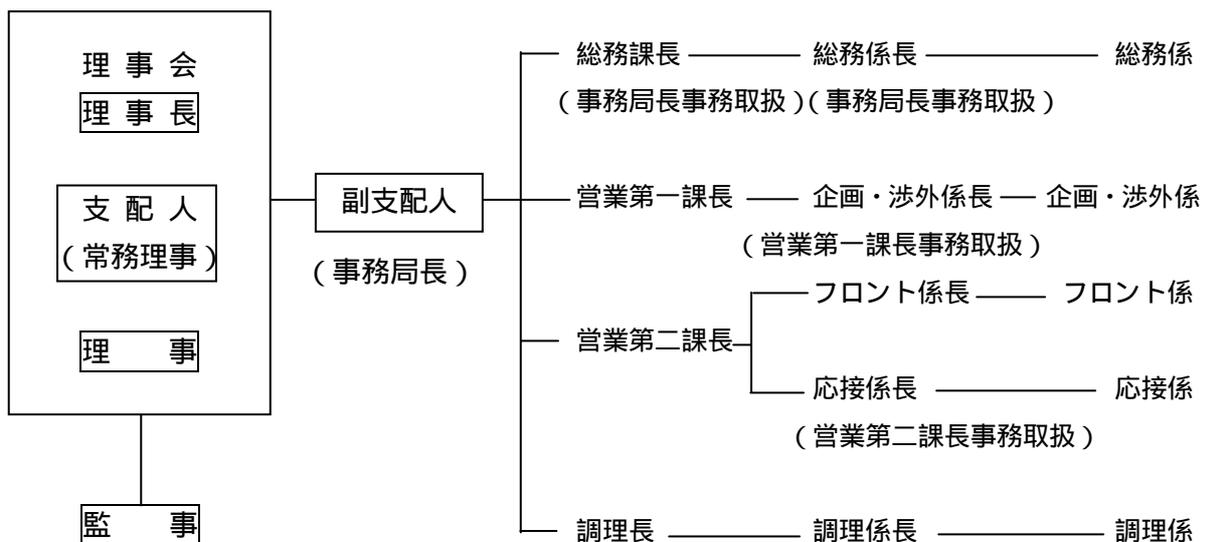
財団法人 北九州勤労総合福祉センター

当法人は、勤労者の福祉の向上に寄与することを目的として、独立行政法人雇用・能力開発機構（旧雇用促進事業団）が設置し、現在、北九州市が所有している北九州勤労総合福祉センターの管理運営並びに諸事業を行っています。

〔設 立〕	昭和51年9月28日
〔所 在 地〕	北九州市八幡西区的場町1番1号 Tel 093-631-5582
〔目 的〕	勤労者の福祉に関する事業を総合的に行い、もって勤労者の福祉向上に寄与すること。
〔事 業〕	(1)北九州勤労総合福祉センター（ハイツ）の管理及び運営 (2)勤労者の教養、体育及び文化の向上のための諸事業 (3)上記の目的を達成するために必要と認める事業
〔基本財産〕	2,000千円 ＜うち本市出捐額 2,000千円（100.0%）＞
〔決算期〕	毎年3月31日
〔主務官庁〕	福岡県
〔本市所管〕	保健福祉局総務部総務課（Tel 093-582-2403）

1 法人の組織

(1) 機構図



(2) 役職員数

	人数	平均年齢			
		うち本市出向者	うち本市退職者	うちその他	
役員	10人	9人	1人	0人	57歳
職員	24人	1人	0人	23人	46歳

(3) 役員名

〔理事長〕 高野 利昭

〔常務理事〕 橋本 朋雄

〔理事〕 大庭 清明、谷 史郎、南本 久精、南立 朝彦、山口 彰、奥尾 一雄

〔監事〕 木村 健次、竹下 貞夫

2 事業概要等

宿泊、宴会、会議・研修、婚礼、テニスコート等

3 主な事業実績（平成 17 年度）

(1) 施設の利用状況

（単位：人）

区 分	17 年度	16 年度	増減
宿 泊	15,058	15,878	820
会 議 ・ 研 修	48,897	50,903	2,006
レストラン・喫茶・宴会	81,626	83,962	2,336
結 婚 関 係	998	1,037	39
売 店 ・ そ の 他	15,757	14,832	925
野 外 活 動 施 設	19,730	18,093	1,637
合 計	182,066	184,705	2,639

(2) 17 年度事業概要

ア 次のとおり収入増対策を行った。

レストランでは、月 1,000 食の販売を目標に掲げ、月ごとに旬の素材を使った新企画メニューを研究し、手頃な価格（1,300 円）で販売した。（平成 16 年度 7,869 食、平成 17 年度 12,825 食、前年対比 63.0%増）

レストランメニュー全てにコーヒーを付け、ゆったりとした会食場所を提供した。

収入の柱である宴会料理の試食会を行い、アンケートを活用し利用者に満足を与えるように料理内容・価格の両面から随時見直した。

結婚収入の減少（12 組から 10 組へ）を補完するため、「おせち料理」（103 食）「年末仕事納めのオードブル」（113 食）等の仕出し事業を継続した。

売店商品に和田味噌、くろがね堅パン等の地元産品を加えるとともに、ハイツのオリジナル焼酎・清酒を製品化するなど、販売商品の充実を図った。

イ 次のとおり集客増対策を行った。

レストラン利用を促進するため、ポイント制の利用サービス券(売上に対して5%の還元)を発行した。

企業・官庁・地域団体等の対象区分毎に戸別訪問(広告宣伝チラシ10,000枚)するとともに、適宜、ダイレクトメール(同1,500枚)を送付した。

「市政だより」、旅行雑誌(じゃらん)、料理雑誌(ナッセ)、地域情報誌(リビング北九州)(八幡西、八幡東、戸畑、若松83,950世帯)等の各種広告媒体を利用した宣伝活動を行った。

職員により宣伝チラシを近隣地域に戸別配布したほか、市民の集まる市民センター等の公共施設で掲示・配布した。(3,000枚/月)

平日対策として、葬祭場専用割引宿泊券(素泊まり3,900円)を発行した。

法事等慶弔の会席には、志として線香の詰合わせを提供し、ハイツの気持ちをそえた。(法事会席は年々伸びている)

観光客・団体客・修学旅行客(42校3,419人、前年対比±0校、99人増)、宿泊客(15,058人中、市外6.0%、市内21.0%、県外73.0%)の誘客を図るため、エージェント訪問を市観光協会とタイアップして、広島、愛媛、宮崎、鹿児島、長崎の各県で実施した。

写真展、絵画展、盆栽展、ビアガーデン等のイベントを行い、レストラン(3,900人 前年対比8.9%増)・売店(930人 前年対比6.2%増)の利用者増に繋げた。

インターネット利用者の増大に対応するため、ホームページの内容を充実・改訂した。

小学生から大学生までのスポーツクラブ等合宿・遠征用として、1泊2食5,500円(小学生は500円引、引率者・同伴者は500円増)の合宿プランを提供した。

新北九州空港開港記念として、空港利用者に限り5,000円の宿泊プランを実施した。

ウ 次のとおり地域への貢献を行った。

社会人教育の一環として、地元大学と連携し、テーブルマナー教室を開催するとともに、中学校の職場体験の受け入れ(市2校、中間市1校)を行った。

4 市の関与の状況

(単位：千円)

区 分	平成16年度	平成17年度
出 捐 金 の 状 況	2,000	2,000
補 助 金	12,500	7,310
委 託 料	0	0
貸 付 金 残 高	6,250	0

5 資産・収支の状況（平成17年度決算）

(1) 貸借対照表

平成18年3月31日現在（単位：円）

科 目	金	額
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	47,484,251	
有価証券	408,597	
売掛金	8,640,310	
材料商品	3,449,811	
貯蔵品	233,966	
前払費用	270,150	
流動資産合計		60,487,115
2 固定資産		
基本財産		
投資有価証券	2,000,000	
基本財産合計	2,000,000	
有形固定資産		
建物	26,488,180	
建物付属設備	722,032	
構築物	1,242,564	
機械装置	657,207	
工具器具備品	3,510,751	
有形固定資産合計	32,620,734	
無形固定資産		
電話加入権	829,380	
無形固定資産合計	829,380	
その他固定資産		
退職積立預金	19,500,000	
厚生貸付金	568,800	

(単位：円)

科 目	金	額
保 証 金	50,000	
その他固定資産合計	20,118,800	
固 定 資 産 合 計		55,568,914
資 産 合 計		116,056,029
II 負債の部		
1 流動負債		
買 掛 金	8,036,673	
未 払 金	13,721,992	
未払法人税等	1,535,500	
未払消費税	1,740,600	
前 受 金	174,469	
預 り 金	886,422	
流動負債合計		26,095,656
2 固定負債		
退職給与引当金	19,500,000	
固定負債合計		19,500,000
負 債 合 計		45,595,656
III 正味財産の部		
正 味 財 産		70,460,373
(うち基本金)		(2,000,000)
(うち当期正味財産増加額)		(3,458,743)
負債及び正味財産合計		116,056,029

(2) 収支計算書

自 平成 17 年 4 月 1 日

至 平成 18 年 3 月 31 日 (単位: 円)

科 目	決算額
収入の部	
1 基本財産運用収入	60
基本財産利息収入	60
2 事業収入	306,016,015
宿泊収入	77,787,462
飲食料収入	150,861,718
結婚関係収入	13,885,074
使用料収入	26,561,324
売店収入	13,911,785
奉仕料収入	21,112,447
講座収入	428,572
雑収入	1,467,633
3 事業外収入	7,798,913
補助金収入	7,332,918
受取利息	4,906
雑収入	461,089
4 厚生貸付戻り収入	266,000
厚生貸付戻り収入	266,000
当期収入合計(A)	314,080,988
前期繰越収支差額	34,153,976
収入合計(B)	348,234,964
支出の部	
1 事業費	301,920,796
役員給与	79,650,436
賃金	35,810,792
退職掛金	7,539,120
法定福利費	9,799,157
福利厚生費	2,121,753
調理材料費	63,282,216
飲物材料費	10,257,585
喫茶材料費	1,056,454
商品仕入費	12,947,758
その他仕入費	2,644,050

科 目	決算額
光 熱 水 費	34,752,701
消 耗 備 品 費	26,477
消 耗 品 費	4,384,611
廣 告 宣 伝 費	2,326,867
通 信 運 搬 費	1,005,137
車 兩 經 費	1,247,896
旅 費 交 通 費	554,354
印 刷 製 本 費	27,500
修 繕 費	1,922,849
委 託 費	11,696,742
講 座 費	483,133
保 險 料	482,000
租 稅 公 課	199,500
諸 謝 金	3,073,999
賃 借 料	5,662,783
負 担 金	1,188,248
雜 費	7,766,678
2 事 業 外 費 用	137,209
支 払 利 息	125,000
雜 損 失	12,209
3 長 期 借 入 金 返 済 支 出	6,250,000
長 期 借 入 金	6,250,000
4 特 定 預 金 支 出	4,000,000
退 職 積 立 預 金 支 出	4,000,000
5 法 人 税 住 民 税 事 業 税	1,535,500
当 期 支 出 合 計 (C)	313,843,505
当 期 収 支 差 額 (A) - (C)	237,483
次 期 繰 越 収 支 差 額 (B) - (C)	34,391,459